

○第1話 神様の三つの玉

丁寧語と常態語の使い方に不統一がみられますが、聞き取りの勉強になります。

- ・ひんすーすがいぬ御年寄ぬ、ゆったいゅったいくちさぎさ歩っち。
「ゆったいゅったい」はたらいや桶の中の水がチャプチャプと音を出して揺れる状態を指します。よって、ここでは「ぶらぶら」です。
- ・ちけーねーらに？

共通語で「大丈夫ですか？」という意味ならば、「ちゃーん無ーびらに？」。
・色んな物語華ーち

共通語で「色んな物語をにぎわって」となるので、変です。おそらく、「話すん」の過去形
「話ち」の誤読かもしれません。にぎやかにしてもらったと言いたいのなら、「華ーかち呉み
そーち」 = 「にぎやかにしてくださって」とすべきです。

- ・夕ぬ暮りて、来やーびたん。

沖縄語ではこうは言いません。共通語を逐語訳した結果でしょう。夕暮れてしまったのなら、
「夕ゆっく、て」が正しい。

- ・なー、ターン暮りて、困とーいびーん。

上記と同じです。また、「くまいん」は「籠っている」意が普通です。「困る」の用法もある
ようですが、普通は「困る」は「すゑーすん」です。「すゑーちょーいびーん」とすべきで
しょう。

- ・んじゃさ。あぬうすめーからいーたる玉。

「なるほど！」なら「んちゃ！」がよさそうです。

- ・東ぬ空ぬ明かがて、てーだ加那志ぬ登ぶて來やーびたん。

文語では「空」を使いますが、口語のナレーションなので「天」を使うべきです。

- ・だてーぬっ子ぬ達んかい囲まーって。

「だてーん」は共通語で「大きく、大いに、うんと」です。たくさんの子に囲まれたのですか
ら、「うほーくぬっ子ぬ達」 = 「多くの子達」がよいです。

○第2話 百合若武士

日本各地に伝わる百合若伝説の沖縄版でしょうか。朗読者の発音にハッキリしないところがあり、リスニングに苦労しました。全体を通して、文体が分かりにくく、子供たちはこのアニメで沖縄語が理解できるのだろうかと、心配です。そう思うのは、私だけかもしれません。それに、悪い部下が妻や家屋敷を盗る話が子供向けのアニメ題材としては適当ではないような気もします。

- ・何時かー、どーぬ妻んかいさ、んで言ち、企どーいびーん。

「企らんでいました」のなら、沖縄語の「企むん」から、「企どーいびーん」とすべきです。

- ・船ぬしちだんで言ち、ゆくし言ちゃん。

「しちだん」は「沈んだ」ことなのでしょう。「沈むん」の過去形「沈だん」が正しいです。

- ・なちかさる鷹の鳴ち声、なちかさるどーぬ家ーんかい戻て。

沖縄語の「なちかさん」は共通語の「嘆かわしい」という形容詞で、「懐かしい」は「あながちさん」です。「あながちさる鷹」のように言わなければなりません。「なちかさん」の誤用はよく見かけますが、正しい沖縄語を使いたいものです。

○第3話 浜千鳥

沖縄のどこの言葉か不明でしたが、ナレーション、声優ともはっきりしていて、リスニングしやすかったです。那覇か田舎の言葉でしょうか。首里では「女」は「ゐなぐ」、「男」は「ゐきが」ですが、ここでは、それぞれ「いなぐ」、「いきが」と発音しています。

- ・見ちょーかわるやる

「見てやろう」ということですが、「見ちょーきわどやる」のほうが良い気がします。

○第4話 ニブタリヤ天の神

初学者の私には、まだ疑問助詞「い」、「と」と「と」が正しく聞き取れませんでした。

・**働** ちゅんつんさん

おそらくナレーターの読み間違いか、音読をカンダようです。 「**働** ちゅんでんさん」です。
・あーがい、ずび（または、るび）

感嘆詞か他の言葉かは不明でした。わかる方がおられたら、教えてください。

・日首里言葉では「ふー」ですが、田舎言葉は「ひー」です。あいまいに使っているので、どちらとも聞き取れませんでした。

○第5話 ネズミの失恋

女性のうちなーぐちは不慣れなところがあります。例えば、男のことは「あきが」あるいは「**いきが**」ですが、「**いきが**」と語頭が「?i」の発音になっています。

・**清らさる女** ぬえんちゅぬ住どーいびーたん。

「**暮ら**ちょーいびーたん」が適切です。

・深さる海ぬ二人ひだて、とーいびーん。

「隔だてとーいびーん」です。「ひ」と「ふ」は那覇言葉と田舎言葉の違いでしょうか。

・えんちゅよ、ちゃーさが？うたきるるい？発音がはっきりせずわかりにくいです。「をたて、ぢかるい」です。

・**ブラ**やいゆ小さいなぐ魚、んなーい一、海藻、**女**えんちゅんかい届きやびたん。

辞書にありませんでしたが、琉歌をやっているひとから、貝（小さい）のことと教えてもらいました。

・**鼻**ふらちゅん

得意げに鼻をうごめかす。

・**鼻**ぬ上から這一ゆん

助長する、つけあがる。

○第6話 まじないナーマーヤドゥー

後世に伝え残してゆくべき「うちなーぐち」は何なのか、考えさせられました。言葉は「これが絶対正しい」と言い切れない、難しい問題があります。まして、豊かな方言の沖縄語ではいつもこれが問題になります。私は那覇・首里言葉です。

・三回 ナーマーヤードゥんで言ち、名言ちきみそーり。

正しい那覇発音は「**呉**みそーり」です。

・**臼**

うちなーぐちではありません。正しくは「**臼**」です。